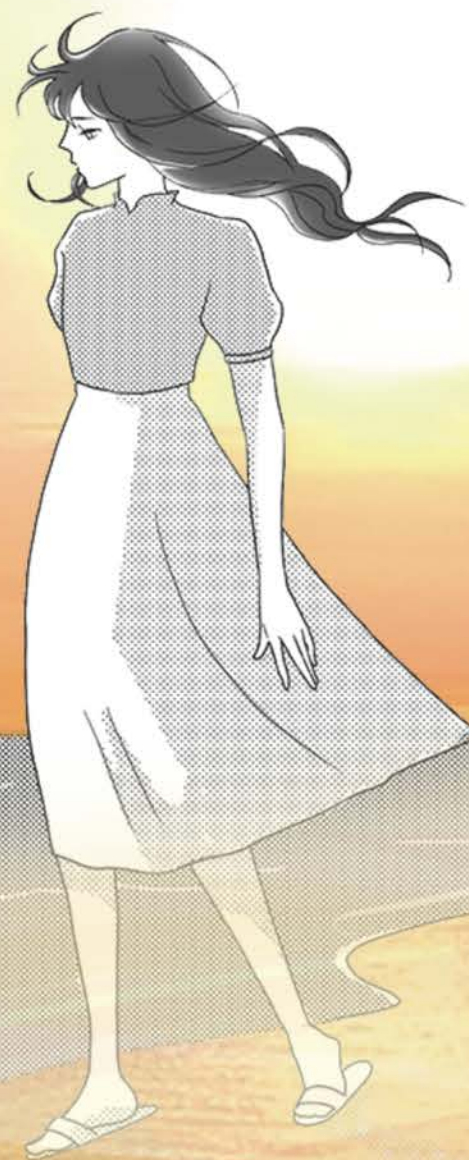


終わらない愛の始まり

LOVE NEVER ENDING





ずっと昔から 心の奥でささやく声

子守唄のような優しいメロディー

さざ波のように 心にこだまする

「あなたは愛されるために生まれた……永遠に」

このような言葉を聞いたことがありますか？
あなたの心に響いてきたことはありますか？

未知なる愛

誰でも愛を求めていると思いませんか？ 心から受け入れられ、真に信頼できる愛を。多くの人が一生涯をかけて探し求めているけれど、本当にそれを見つけることができるのでしょうか。

私たちが信じている愛は、やがていとも簡単に消え去り、最終的には虚無感が残ってしまいがち。表面上は大丈夫に見えても、常に疑問がつきまといます。私は特別な存在？ 私は美しい？ 私は十分？ 私は本当に受け入れられている？

これらの問いの答えを見つけるのに、ぴったりの場所があります。それは、いつの時代もベストセラーの聖書です。聖書は、完璧な愛について語っています。そこでは完全に受け入れられ、絶対的な安心感があります。それらはすべてあなたのために用意されているギフトなのです。



何かが欠けている

私は特別な存在なのか、ありのままの自分は受け入れられているのか、今ある関係は心から安心できてこれからも続くものなのか、そんな疑問を抱いたことはありませんか？

あなたは聖書の語るような愛を、まだ経験したことがないかもしれません。

聖書には、あなたの創造主である神さまは、あなたが存在する前からいつもあなたを熱く愛し、深い思いやりを持っていると書いてあります。

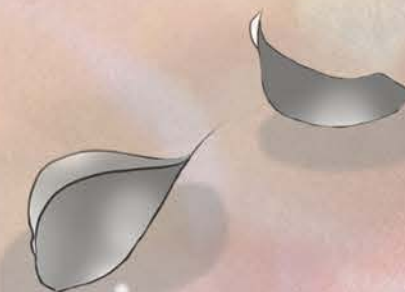
けれども、なぜか神さまの愛はよく見逃され、その代わり、私たちは他の人との関係や、この世の達成感、人からの承認など、他のもので心の空洞を埋めようとしてしまうのです。

私たちは大切だと思う人に出会っても、いずれ別れてしまうことがあります。結婚しても、気持ちが変わったり、冷めてしまったりすることもあります。もしかすると、私たちは愛され、受け入れられることを間違ったところで求めていたのかもしれない。

でも、こう考えるかも知れません。「神さまが私を愛している、ずっと愛していたと言われても、私は感じたことがないし、神さまが遠い存在に思える」と。あなたはそうに感じたことがありますか？

あるいは、「神さまって、本当にいるのかな？」と考えますか？

それは、私たちみんなが感じることです。そこには理由があります。





私たちの状態

ちょっと考えてみてください。この世界も、私たちの呼吸も、人生のあらゆる素晴らしい現実も、実は神さまから与えられているのだということを。神さまは、私たちすべてにいのちの鼓動を与えているお方なのです。

でも、私たちは、自分の存在そのものが神様に依存して神様によって生かされているにも関わらず、「私たちを造った神さま」の存在を無視してきたかもしれません。または、神さまを除いた人生に慣れてしまっているかもしれません。あるいは、神さまの存在自体や、神さまが本当に良いお方だということさえ疑うことがあるかもしれません。

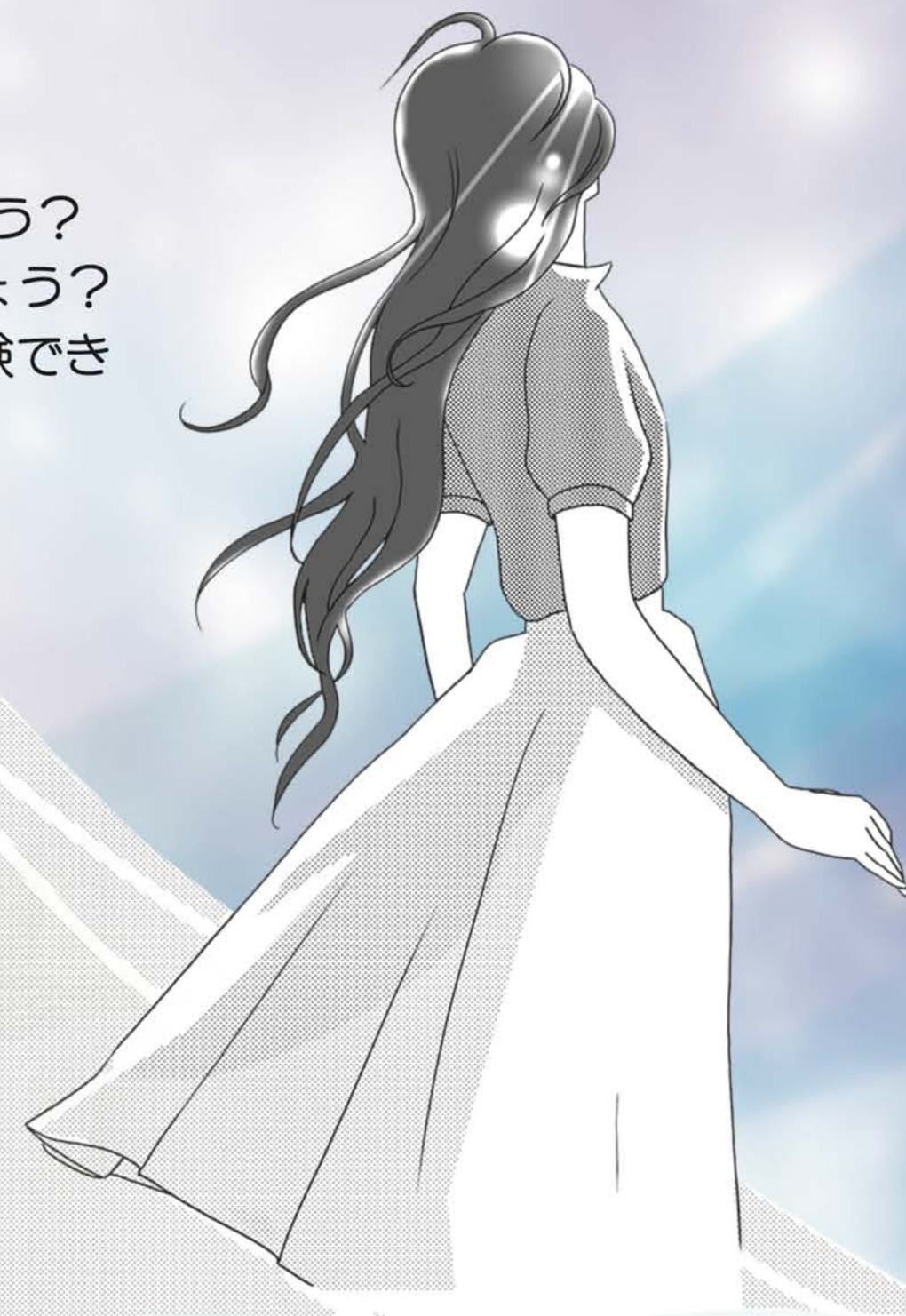
聖書は、誰もがこのように神さまの存在をないがしろにして、自分勝手に生きてきたと説明します。そして、私たちが神さまの存在を無視して生きていくとき、私たちの人生と他の人々との関係にも亀裂が生じてしまいます。

だから、私たち一人ひとりが、自分を人生の中心とした考え方から、神さまの癒しへと方向転換する必要があります。

でも、「今のままでいいんじゃない？ 自分の好き勝手に生きる自由があっ
ていい！」と思いますか？

それは、聞こえは良いかもしれませんが、神さまのいない人生は、最終的に空っぽになってしまいます。結局、一生懸命やって手に入れたものを、失ってしまうのです。イエスさまは、全世界を手に入れても、自分の魂を失うことの悲劇について語られました。

では、どうすればいいでしょう？
どうすれば救われるのでしょうか？
どうすれば神さまの愛を体験できるのでしょうか？



天からの微笑み

素晴らしい答えがあります！

今の私たちには希望がありません。「良い人間になろう」と頑張っても、私たちの過去と心の中にある過ちを消すことはできないのですから。

でも、幸いなことに、私たちが神さまを無視してきたにもかかわらず、神さまは私たちを見捨てることなく、私たちを救うために地上に来てくれたのです。

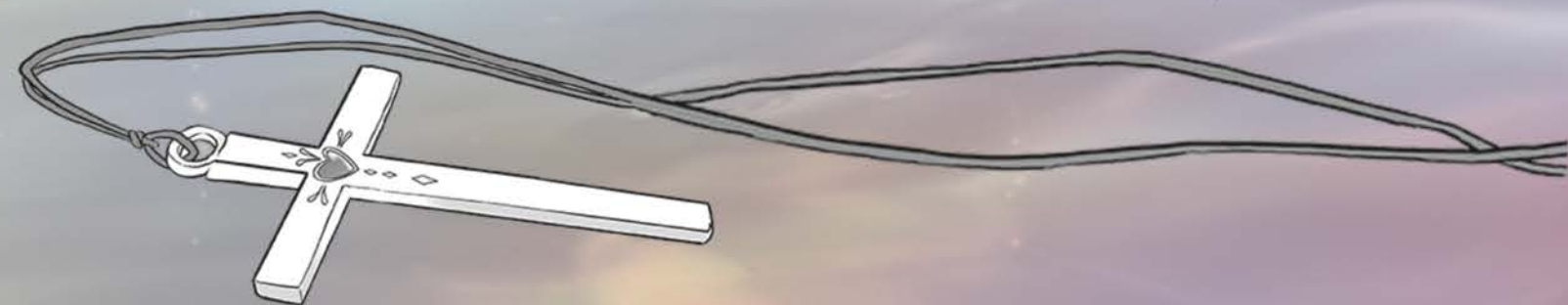
クリスマスに、神さまご自身がイエスさまという人間となって、この世に生まれてくれました。イエスさまは地上で完璧な人生を送り、私たち一人ひとりが受けるべき罰を、身代わりに受けてくれたのです。



それは想像を絶する酷い死にざまでした。イエスさまは殴られ、鞭打たれ、裸にされ、唾をかけられ、十字架に釘付けにされ、死んだのです。

なぜ神さまがそのようなことを許されたと思いますか？ それは、あなたを愛するため。あなたを特別な存在として見てくれているから。神さまにとって、あなたは尊い存在なのです。イエスさまは十字架で死ぬ義務はなかったのに、あなたのためにすべてを捧げてくれました。

でも、イエスさまの死はストーリーの終わりではなかったのです。彼は確かに死んで墓に葬られたのに、3日目に復活したのです……あなたが負っている呪いに打ち勝ち、あなたをご自身のもとに連れて来るために！



そして神さまはあなたに向かって、やさしく語りかけています。

「永遠の愛をもって、わたしはあなたを愛した」（エレミヤ書 31:3）と。

ここで言っている神さまの愛はどんなものですか？ それはどういう意味ですか？ そう、神さまはあなたを初めから特別な尊い存在として見ているし、その愛を惜しみなく与えてくれているのです。

あなたはこれを聞いてどうしたいと思いますか？

あなたのために命をかけた神さまの深い愛、永遠に変わらない愛を、知りたいと思いませんか？



心を開きましょう

神さまご自身が、あなたが来るのを待っています。いつも、どんな時も、辛抱強く待っています。あなたは今すぐ、神さまに心を開くだけでいいのです。たとえ、あなたが全てを理解していなくても大丈夫。

私たちは全ての答えを知り得ることはできません。けれど、神さまなしでは希望もなく、人生の本質さえも見失ってしまうことになります。

今、神さまはあなたを招いています。

「見よ……わたしは戸の外に立って叩く。だれでも、わたしの声を聞いて戸を開けるなら、わたしは、彼のところに入って、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。」（黙示録 3:20）



ここで言っている戸とは、どんな扉だと思いますか？

神さまに心を開いてみませんか？ あなただけが、あなたの心の扉を開くことができます。次のようなシンプルな祈りによって、イエスさまを心の中にお迎えすることができます。

「神さま、ありのままの私を愛してくださり、ありがとうございます。
イエスさまが私の身代わりとなって死んでくださったことを、心から
感謝します。私があなただけのもとに来ることができるようにしてくださ
り、ありがとうございます。あなたを無視して、今まで自分勝手に歩
んできました。どうぞ赦してください。今、あなたに心を開きます。
どうか私の人生に入ってきて、私を癒してください。私にあなたの愛
を体験させてください。私はあなたに従います。もっともっとあなた
のことを知りたいです。アーメン」

もう一度、この祈りを見てください。
この祈りはあなたの心の願いを表わしていますか？
もしそうなら、心からこの祈りを声に出して言ってみてください。





もしあなたが実際にこの祈りを祈ったなら……おめでとう！
あなたは、いつもどんな時でも完璧にあなたを愛してくれている方に、心を開いたのです。今日から、あなたは生涯にわたって神さまを知り、神さまの愛を体験し、受け入れられることができるのです……永遠に！

では、これから先はどうしたらいいのでしょうか？

イエスさまと一緒に

新しく始まるイエスさまとの人生は、宗教ではなく、関係です。知識以上に、親密さが大切です。

誰かと親しい関係を築くには、それなりの時間がかかりますね。素晴らしい関係を持つためには、エネルギーも必要となります。でも安心してください。イエスさまは次の約束をあなたに与えてくれています。

「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたを休ませてあげます。わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしとともにあるき、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。」（マタイの福音書 11:28-29）

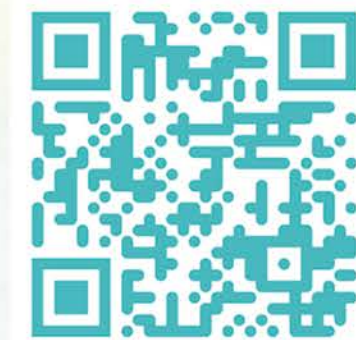
イエスさまはここで、何をしてくれると言っていますか？

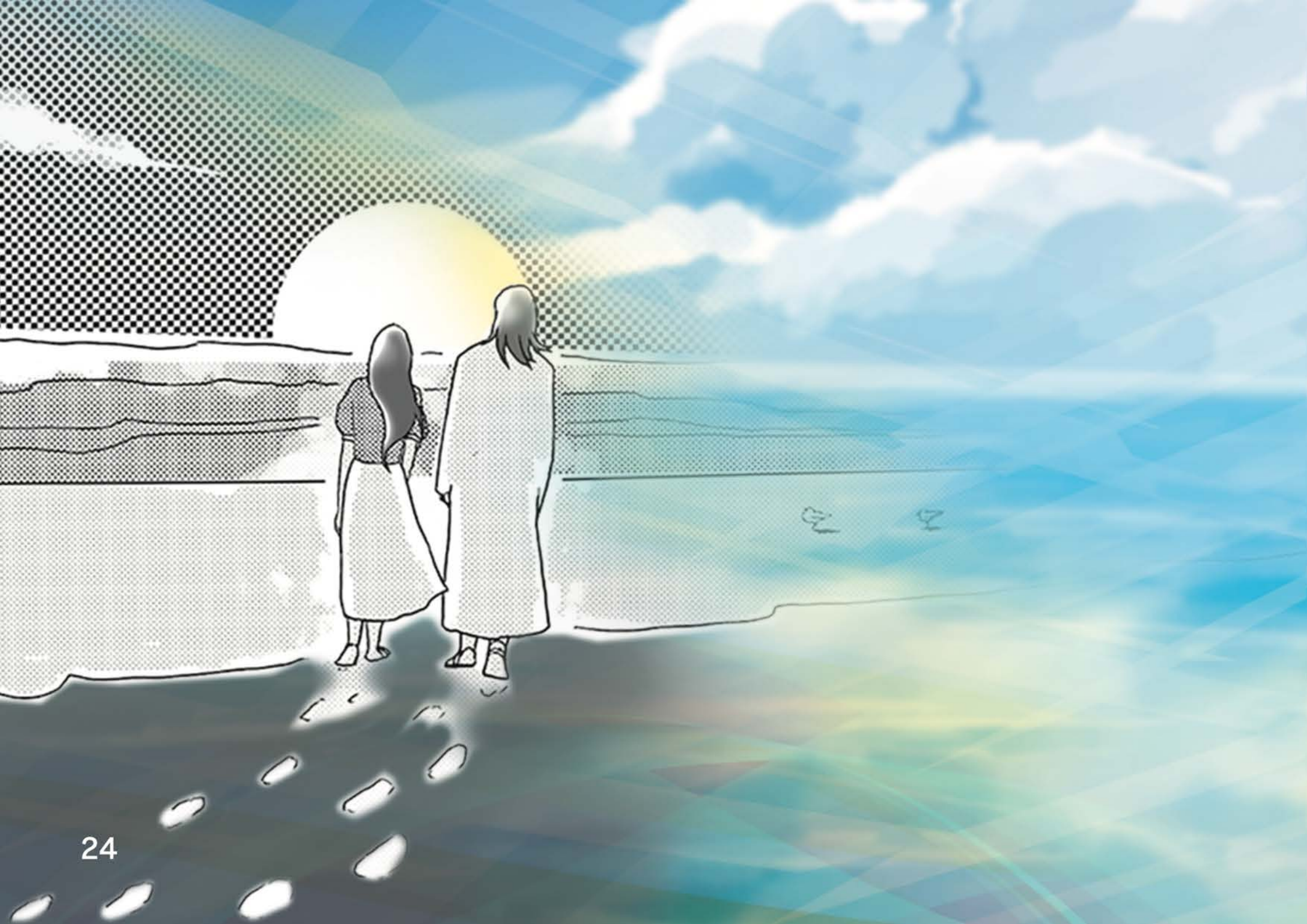
神さまはいつもそばにいて、あなたの人生に触れてくれます。あなたのすべきことは、神さまに心を開くことです。毎日、神さまのもとに来て、信頼し、神さまから学べば、あなたは安らぎを得ることができるのです。

では、どうしたら神さまから学ぶことができるのでしょうか？

- 聖書のヨハネの福音書を読み始めましょう。
- 祈りによって神さまと対話をしましょう。
- 他のクリスチャンと定期的に会う時を持ちましょう。

そして、次のサイトを是非訪れてみてください。





神さまがあなたとともにいることを忘れないで……。

「わたしの目には、あなたは高価で尊い。
わたしはあなたを愛している……
恐れるな。わたしがあなたとともにいるからだ。」
(イザヤ書 43:4a, 5a)



そして、神さまの愛からあなたを引き離すものは何也没有ありません。

「死も、いのちも、御使いたちも、支配者たちも、今あるものも、後に来るものも、力あるものも、高いところにあるものも、深いところにあるものも、そのほかのどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことはできません。」（ローマ 8:38-39）

LOVE NEVER ENDING

コンセプト：美湖アンディ・純子

イラスト：青山ムギ

デザイン：(宗)ニューライフ・ミニストリーズ 新生宣教団



www.newdaytoday.net/ladies-jpn

Copyright © 2022 NewDayToDay Printed in Japan

GospelShare Series Ladies